

## 中学校教諭 1 種免許状（社会）

（別表第 1 を利用して取得する場合）

《取得に向けての条件等》  大学を卒業している  介護等の体験を行っている  
★お勧めの入学区分：正科生【共生科学専攻】（在籍大学等がある場合はご相談ください）

下記は、2024 年 4 月時点の情報となります。

## ① 教育職員免許法施行規則 第 66 条の 6 に定める科目

\*SC=スクーリング

免許法施行規則 第 66 条の 6 に 定める科目区分	本学開設科目				
	科目名	単位数		受講方法	区分
		総単位	SC		
日本国憲法	日本国憲法	2	0	—	必修
体育	スポーツ（1）	1	0.5	W or 会	必修
	スポーツ（2）	1	0.5	W or 会	必修
外国語 コミュニケーション	英語コミュニケーション（1）	2	0.5	W	いずれか 1 科目必修
	英語コミュニケーション（2）	2	0.5	W	
数理、データ活用及び 人工知能に関する科目 又は情報機器の操作	情報処理	2	0	—	必修
本学必修単位数合計		8	1.5		

※「情報処理」は、「情報機器の操作」としての開設科目である。

①の 学費		正科生	科目等履修生
	授業料	40,000 円	64,000 円
	SC 受講料	15,000 円	15,000 円
	合計①	55,000 円	79,000 円

## ② 教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分		本学開設科目					
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	科目名	単位数		受講方法	区分	
			総単位	SC			
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	日本史・外国史	歴史概説Ⅰ	2	0.5	W or 才	必修
			歴史概説Ⅱ	2	0.5	W or 才	必修
			アジアの近代と社会	2	0	—	選択
			日本史Ⅰ	2	0.5	W or 才	選択
			外国史Ⅰ	2	0.5	W or 才	選択
		地理学（地誌を含む。）	地理概説Ⅰ	2	0.5	W or 才	必修
			地理概説Ⅱ	2	0	—	1科目以上 選択必修
			人文地理学	2	0	—	
			自然地理学	2	0	—	
		「法学、政治学」	法学	2	0	—	必修
			国際法	2	0.5	W or 才	
			国際関係論	2	0.5	W	1科目以上 選択必修
			環境法	2	0.5	才	
			政治学	2	0	—	
		「社会学、経済学」	社会学	2	0.5	W or 才	いずれか 1科目必修
			経済学	2	0	—	1科目以上 選択必修
			医療社会学	2	0	—	
			比較文化論	2	0	—	
			環境と社会	2	0.5	W or 才	
			世界の見方とジャーナリズム	2	0.5	W	
		「哲学、倫理学、宗教学」	哲学・倫理学	2	0.5	才	いずれか 1科目必修
			宗教学	2	0	—	1科目以上 選択必修
			環境と倫理	2	0	—	
			公共哲学	2	0.5	W or 才	
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	社会科公民科指導法Ⅰ	2	0.5	W	必修
			社会科公民科指導法Ⅱ	2	0.5	W	必修
			社会科公民科指導法Ⅲ	2	0	—	必修
			社会科公民科指導法Ⅳ	2	0	—	必修
本学必修単位数合計			28	2.5 ~5			

(注)「Ⅰ」「Ⅱ」「Ⅲ」「Ⅳ」は履修の順番を示し、例として「Ⅰ」を履修しないと「Ⅱ」を履修することはできません。(同時履修可)

②の 学費		正科生	科目等履修生
	授業料	140,000円	224,000円
	SC受講料	25,000~50,000円	25,000~50,000円
	合計②	165,000~190,000円	249,000~274,000円

## ③ 教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分		本学開設科目				
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	科目名	単位数		受講方法	区分
			総単位	SC		
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	0	—	必修
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職概論	2	0.5	W or 才	必修
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育経営・学校安全論	2	0.5	W or 才	必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	0	—	必修
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別の支援を必要とする幼児・児童・生徒の理解	2	0.5	W or 才	必修
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論	2	0.5	W or 才	必修
道徳、総合的な学習の時間等の指導、生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳の理論・指導法（中等）	2	0.5	W	必修
	総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法（中等）	1	0.5	W or 才	必修
	特別活動の指導法	特別活動の指導法（中等）	1	0.5	W or 才	必修
	教育の方法及び技術／情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育方法・技術論（情報通信技術の活用含む）（中等）	2	0.5	才 & W	必修
	生徒指導の理論及び方法／進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	生徒・進路指導論（中等）	2	0.5	W or 才	必修
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談	2	0.5	W or 才	必修
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習（中等）Ⅰ（1）	5	5	W	必修
		教育実習（中等）Ⅰ（2）	3	3	W	
		教育実習（中等）Ⅱ	3	3	W	
	教職実践演習	教職実践演習（中等）	2	2	W & 会	必修（4年次にのみ履修可能）
本学必修単位数合計			29	12		

③の学費		正科生	科目等履修生
	授業料	145,000 円	232,000 円
	SC 受講料	120,000 円	120,000 円
	合計③	265,000 円	352,000 円

## ④ 大学が独自に設定する科目

科目区分	本学開設科目				
	科目名	単位数		受講方法	区分
		総単位	SC		
大学が独自に設定する科目	生涯学習論	2	0	—	選択
	発達障害教育総論	2	1	W	選択
	持続可能な開発のための教育（ESD）	2	0	—	選択
	ワーク・ライフ・バランス論	2	0	—	選択
	授業実践演習	2	0.5	才 & 会	選択
	多様な幼児・児童・生徒の支援演習	2	0.5	W	選択
	学校ボランティア	1	1	才 & W	選択
	介護等の体験 ※	1	1	会	選択
本学必修単位数合計					

※小学校・中学校の教員免許状取得者の必須科目です。科目修得には、特別支援学校・社会福祉施設等で計 7 日間の体験実施が必要であり、前年度に実施申請が必要です。介護等の体験の費用は別途必要になります。

④の学費	正科生		科目等履修生	
	授業料	0 円		0 円
	SC 受講料	0 円		0 円
	合計④	0 円		0 円

- ⑤ ②・④の表の「必修」の科目、「いずれか 1 科目必修」および「1 科目以上選択必修」で選択した科目以外の科目から 2 単位以上を修得し、②・③・④の表の合計を 59 単位以上とすることが必要です。

⑤の学費	正科生		科目等履修生	
	授業料	10,000 円		16,000 円
	SC 受講料	0~20,000 円		0~20,000 円
	合計④	10,000~30,000 円		16,000~36,000 円

## 「受講方法」について

- ・W: Web ライブスクーリング Web 会議アプリケーション（Zoom）を利用してご自宅等からライブで受講する科目です。
- ・オ: オンデマンドスクーリング インターネットを介し、視聴期間内であれば動画視聴にていつでもどこでも受講できる科目です。
- ・会: 会場スクーリング 星槎大学の学習センターのほか、連携している教育機関など、全国の会場にて受講する科目です。

※「or」: 複数の受講方式からご自身で選択して受講 「&」: 複数の受講方式を組み合わせる受講

## 学納金

<2024 年 4 月時点の学費>

項目		正科生	科目等履修生
①~⑤の学費合計	授業料	335,000 円	536,000 円
	スクーリング受講料	160,000~ 205,000 円	160,000~ 205,000 円
	授業料・スクーリング受講料の合計 (別途以下の諸費用が必要)	495,000~ 540,000 円	696,000~ 741,000 円
学費以外の諸費用	登録料（毎年必要）	10,000 円	20,000 円
	教職課程登録費	10,000 円	10,000 円
	教育実習管理費	50,000 円	50,000 円
入学時諸費用	入学検定料	10,000 円	10,000 円
	入学金	40,000 円	
	編入料（3 年次編入）	30,000 円	

(注) 教材費（科目により異なります）が別途必要になります。

(注) 科目を再履修する場合には費用がかかります。

(注) 学士取得（本学卒業）が必要な方は、別途その単位数分の学費や卒業の諸費用がかかります。

(注) 年間登録料に含まれる 1 科目分の学費（正科生は 10,000 円、科目等履修生等は 16,000 円）は、当該年度の履修登録科目（初回）の 1 科目分の学費に充当されるため（一部対象外科目あり）、履修登録科目のスクーリング単位数（SC 単位数）によっては学費負担が少なくなる場合があります。